



84112-XKS -KOSO ZEST TAIL GATE SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種] [色記号]	Z E S T	J E 1・2	色名
	無限色記号	ホンダ色記号	
	TW	NH578	タフタホワイト
	NB	B92P	ナイトホークブラック・パール
	PW	NH624P	プレミアムホワイト・パール
	AS	NH700M	アラバスターシルバー・メタリック
	AG	NH716M	アドミラルグレー・メタリック
	SA	YR550M	サハラサンド・メタリック
	SU	B528M	シリウスブルー・メタリック
	TL	B511M	トルマリンブルー・メタリック
	BA	RP37P	ブラックアメジスト・パール
	PD	PB83P	プレミアムディープバイオレット・パール
	ZZ	未塗装	サフェーサー仕上げ

※色記号はフロントバルクヘッドアッパーのサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C

商品事業部 営業課

【営業時間9:00~18:00】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. テール ゲート スポイラが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。テール ゲート スポイラに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

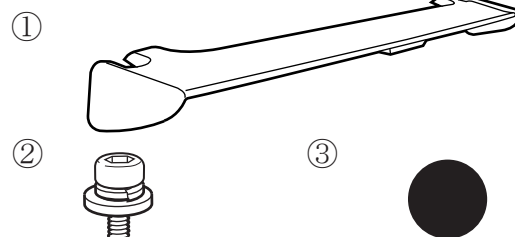
◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	テール ゲート スポイラ	1
②	キャップボルトM6×15	4
③	カッティングシート黒φ20	4



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY
④	エンブレム	1

④ MUGEN

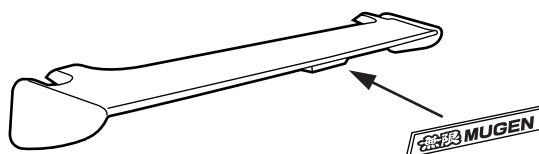
【必要工具】

- ・ドライバー 十、一 ・ドリルφ3、φ8、 ・六角レンチ5mm
- ・マスキングテープ・ホワイトガソリン・水性ペン

I. 取付準備

- 《注意》・テール ゲート スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・作業は左右同様にを行うこと。

①未塗装品は塗装後に、貼付け面を脱脂しエンブレムを貼りつける。



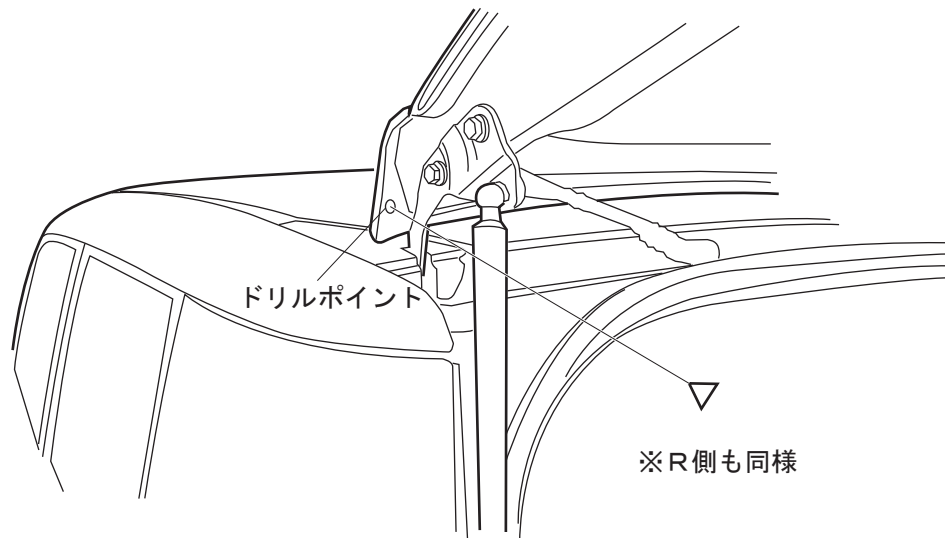
②ターボ車はマニュアルに従ってテールゲートスポイラを外す。

③下図のようにテールゲートを開けて、ドリルポイントにφ3→φ8の穴を2箇所開ける。

△(2)



ドリルφ3→φ8

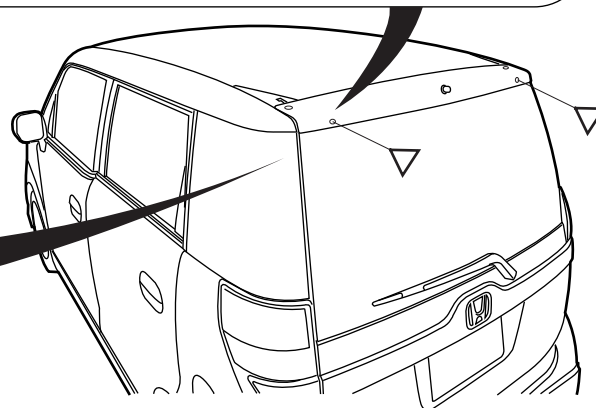
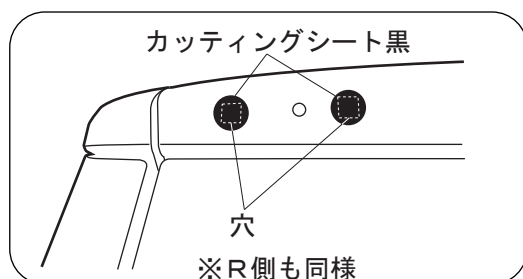
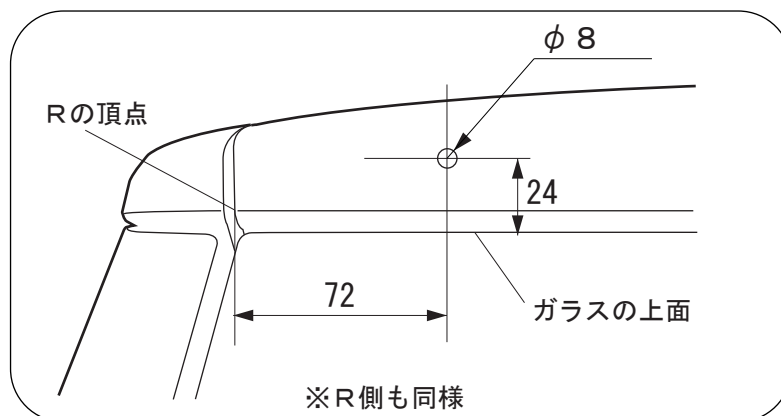


- ④下図のようにテールゲートの上面に、 $\phi 3 \rightarrow \phi 8$ の穴を2箇所開ける。
 ⑤ターボ仕様車は付属のカッティングシートを下図のように貼って穴を隠す。

△(2)



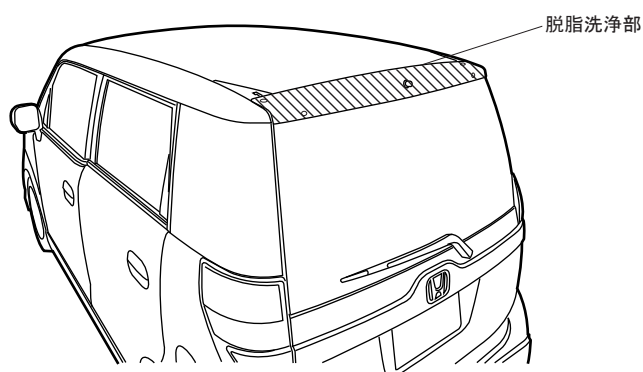
ドリル $\phi 3 \rightarrow \phi 8$



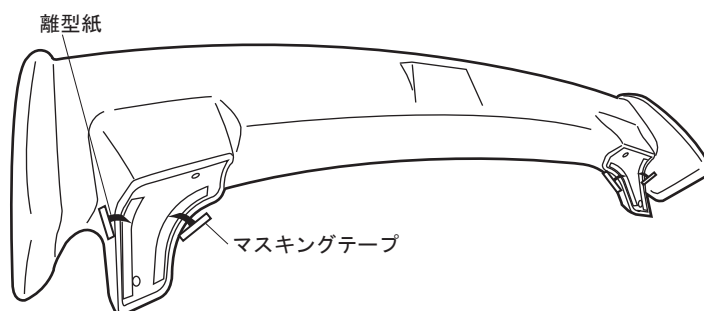
Ⅱ. テール ゲート スポイラの取付

- 《注意》・テール ゲート スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・作業は左右同様に行うこと。

- ①下図斜線部をホワイトガソリンで脱脂洗浄する。

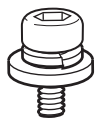


- ②テール ゲート スポイラの両面テープの離型紙を50mmほど剥がし、外側に折り曲げ、マスキングテープで固定する。

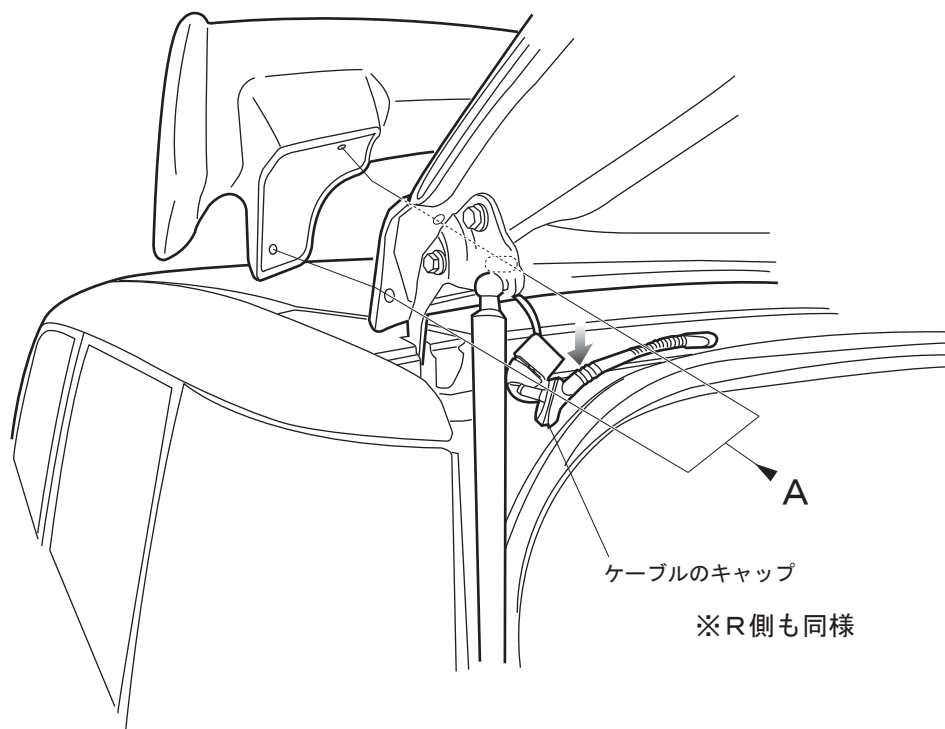


- ③テールゲートを開けてケーブルのキャップを外し、キャップボルトM6×12を使用し、テールゲートスポイラを仮付けする。

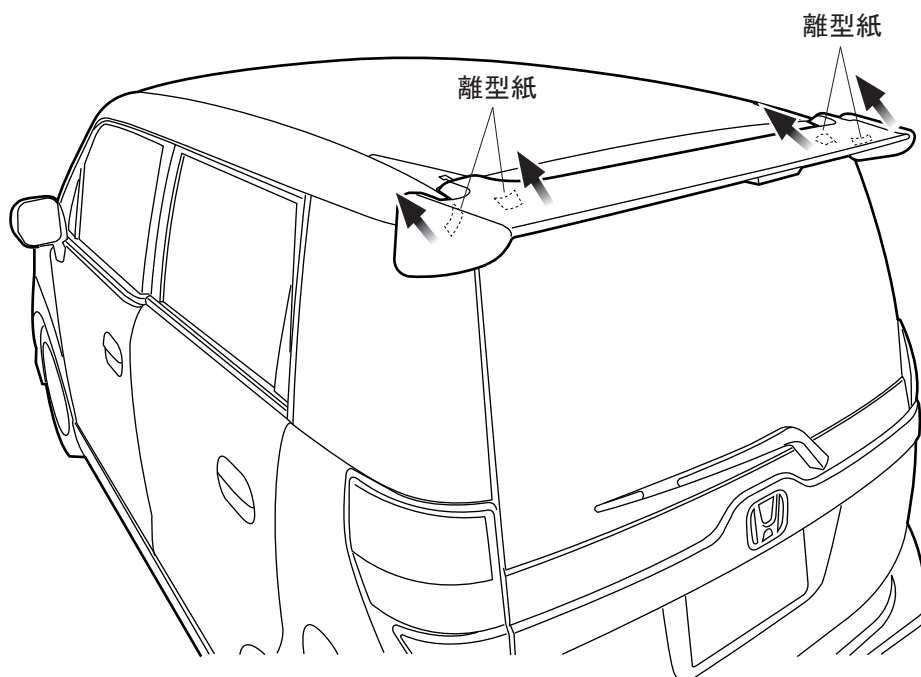
A(4)



キャップボルト
M6×12



- ④取付位置を確認し、両面テープの離型紙を→の方向に引き抜くように剥がし圧着する。
⑤各部のボルトを本締めし、取付状態が完全か確認する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラの浮き剥がれの原因となります。